

3 製薬産業について、より高い創薬力を持つ産業構造に転換

(1) イノベーション評価の加速化、バイオ医薬品等の研究開発支援の策定

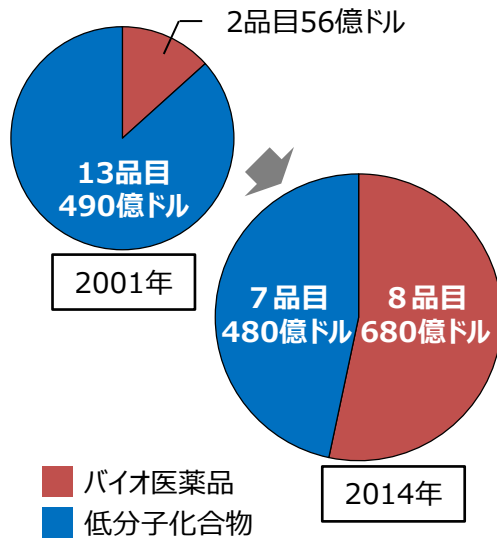
- 「成功」を評価する新たなイノベーション評価の仕組みの導入や、「費用対効果評価」の本格導入（上市後の価格引き上げも含む）を実施
- 医薬品等を含め、先進的な医療技術の進歩によるメリットを、国民に迅速に提供できるよう、4半期ごとに技術進歩を保険診療に取入れ

(2) 企業再編も視野に、製薬産業の構造強化に取り組み、長期収載に依存せず、より高い創薬力を持つ産業構造に転換

- バイオシミラーの数量シェア目標を含めた、革新的バイオ医薬品及びバイオシミラーの研究開発支援方策等を拡充
- 平成27年9月にまとめた「医薬品産業強化総合戦略」を確実に実行。併せて、バイオ等のベンチャー企業を強力に支援
- 後発医薬品企業の規模拡大を念頭に、市場での競争をさらに促進

創薬動向の変化

バイオ医薬品の世界売上額
(世界売上げ上位15品目)



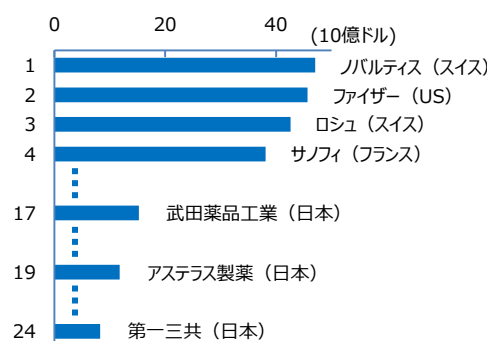
営業利益率・売上高

日米欧の主要製薬企業の営業利益率
(2014年)

米国	欧州	日本
21.5%	19.2%	11.5%

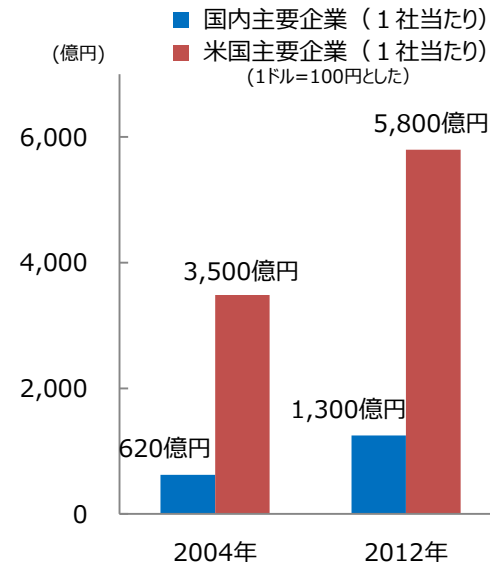
日米欧：各主要8社

世界大手製薬企業の売上高 (2014年)



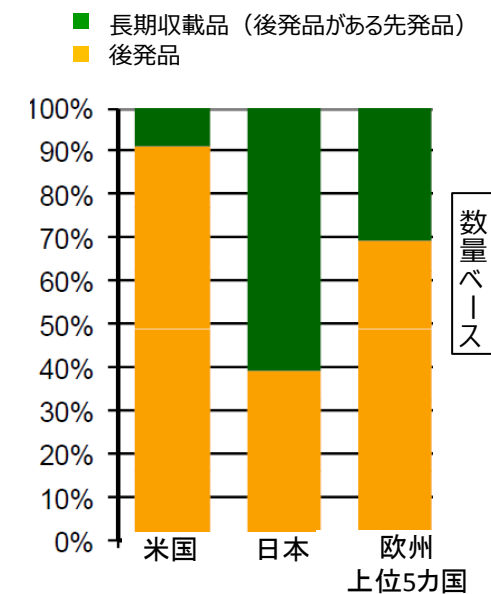
研究開発比率の推移

日米主要製薬企業における研究開発費



長期収載品売上げ割合

特許切れ市場における長期収載品シェア
(2010年)



出典：セジデム・ストラテジックデータ(株)ユート・ブレーション事業部刊「Pharma Future」

出典：日本製薬工業協会DATA BOOK

出典：IMS Health